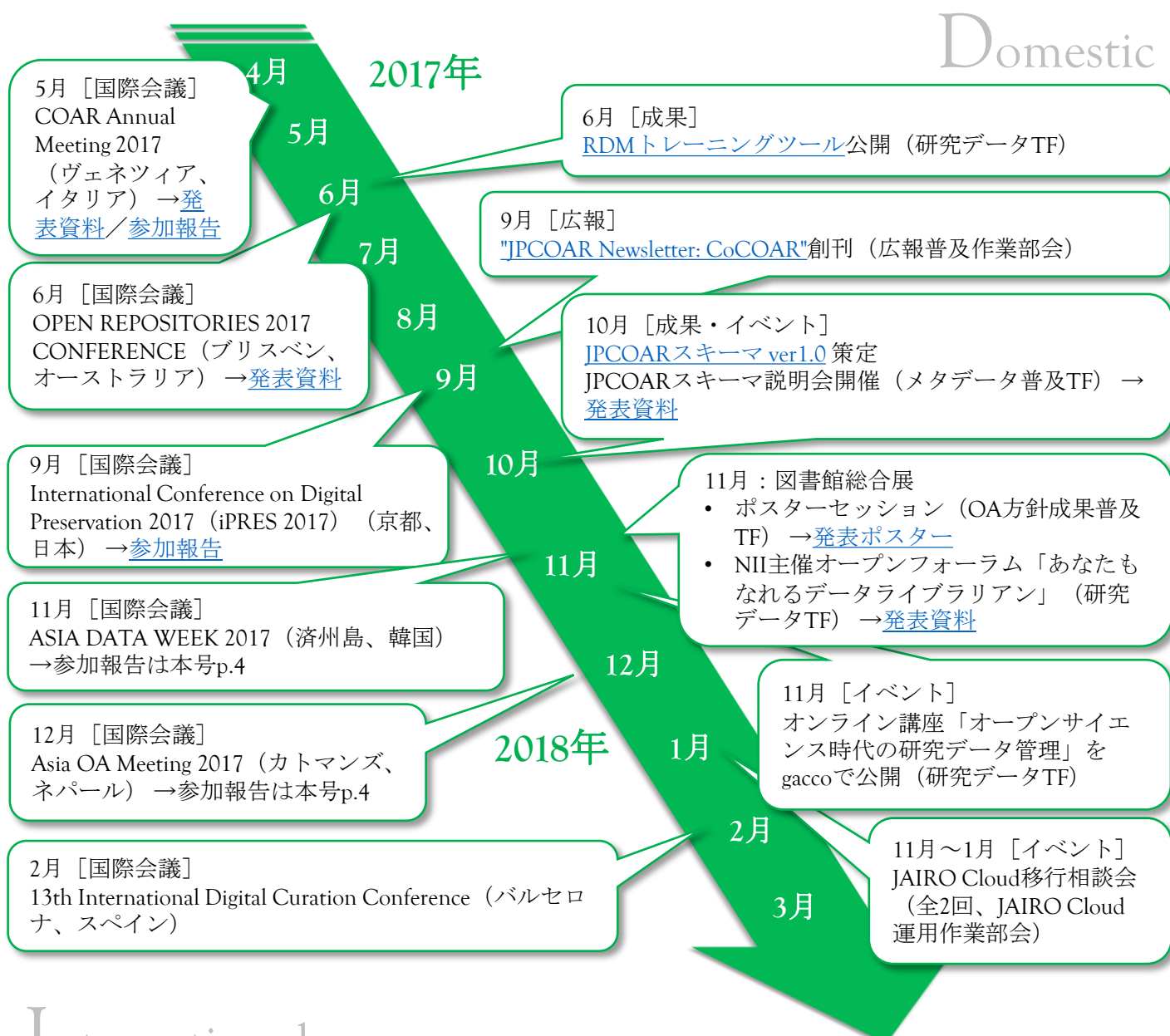


## 特集! JPCOAR初年度を振り返る

2017年度は、JPCOARが参加機関から協力員を集めて活動をスタートさせた、いわば始動の年。機関リポジトリ推進委員会やDRF（デジタルリポジトリ連合）から活動を引き継いだJPCOARにおいて、作業部会やタスクフォース（TFと表記）のメンバーが行ってきた活動を、紙面にて振り返ります。



# 特集！ 2017年度成果報告（作業部会）

2017年度、JPCOARでは3つの作業部会、および、4つのタスクフォースで活動を行いました。今年度の活動を振り返り、その成果をトピックで紹介します。

## ■ 1. JAIRO Cloud運用作業部会

JAIRO Cloudコミュニティサイトを通じた利用機関の支援や、JAIRO Cloudへの移行を促進するための担当者向け相談会を実施しました。また、利用機関の要望を取りまとめ、JAIRO Cloudの機能改善に取り組みました。

・2017年11月 / 2018年1月

「DSpaceからJAIRO Cloudへのデータ移行相談会」開催

DSpaceからJAIRO Cloudへのデータ移行に関し、実践的なノウハウの共有及び技術的な課題について具体的な対策を図るための相談会（全2回）を開催しました。

第1回開催報告（JPCOAR Newsletter: CoCOAR 2号. p.4）：<http://id.nii.ac.jp/1458/00000039/>

・2018年1月

「JAIRO Cloud移行FAQ」公開

JAIRO Cloud移行サポートの一環として、「JAIRO Cloud移行FAQ」を公開しました。

JAIRO Cloud移行FAQ：

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000040/>

## ■ 2. 研修作業部会

機関リポジトリを中心とし、オープンアクセス、オープンサイエンスに関する業務に携わる方を対象とした研修会を企画・開催しました。

・2017年6月～12月

「2017年度機関リポジトリ新任担当者研修」開催

オープンアクセスの推進と機関リポジトリの構築・運用に必要な基礎的な知識を修得するため、機関リポジトリ新任担当者向けの研修会（全5回）を開催しました。

北海道から沖縄まで、全国の多種多様な機関の方からお申込いただき、212名の方が受講されました。

研修に参加して終わりということもなく、研修後も有志によるSNSを使った意見交換についても85名の方

が参加され、3月15日現在45のテーマについて議論されています。

この活動がJPCOAR全体のコミュニティ形成につながることを願ってやみません。

2017年度の「2017年度機関リポジトリ新任担当者研修」教材・実施報告書については、

[https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page\\_id=64](https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=64) に公開します。

## ■ 3. 広報普及作業部会

JPCOAR内での情報共有と対外的な広報普及を図るため、ウェブサイト等による情報提供を行いました。また、7月にFacebookを公開したほか、9月には新たな情報誌として『JPCOAR Newsletter: CoCOAR』を創刊し、JPCOARの活動、および、オープンアクセス・学術情報流通に関する情報全般を発信しました。

・2017年7月 JPCOARのFacebookを公開

JPCOAR Facebook：

<https://www.facebook.com/jpcoar/>

・2017年9月 JPCOAR情報誌『JPCOAR Newsletter: CoCOAR』創刊

JPCOAR Newsletter: CoCOAR：

[https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page\\_id=62](https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=62)

・2017年10月

オープンアクセスウィーク2017特設ページを開設

JPCOARウェブサイト内に、各機関のオープンアクセスウィーク活動をまとめた特設ページを開設しました。

オープンアクセスウィーク2017特設ページ：

[https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page\\_id=72](https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=72)

# 特集！ 2017年度成果報告（タスクフォース）

## ◆ 1. 研究データタスクフォース

研究データ管理のスキルを習得するためのトレーニングツール「RDMトレーニングツール」を公開し、その普及および利用促進の活動を行いました。また、利用者からのフィードバックをツールの改善に反映しました。

### ・2017年6月 「RDMトレーニングツール」 公開

「RDMトレーニングツール」：  
<http://id.nii.ac.jp/1458/00000023/>

### ・2017年11月～2018年1月

#### 「オープンサイエンス時代の研究データ管理」 開講

オンライン講座「オープンサイエンス時代の研究データ管理」が「gacco」で開講されました。本講座は研究データTFが作成し公開した教材をもとに、国立情報学研究所（NII）が制作し提供されました。（開講期間：2017年11月15日～2018年1月15日）

NIIニュースリリース：

<http://www.nii.ac.jp/news/release/2017/0818.html>

## ◆ 3. OA方針成果普及タスクフォース

オープンアクセス（OA）方針の策定を支援するツール「OA方針策定ガイド」および「OA方針リンク集」の普及活動に取り組みました。

また、「OA方針策定ガイド」をより実践的なツールへ充実させることを目的として、OA方針策定済み機関を対象にアンケート調査を行い、調査報告書と、調査結果を反映させた改訂版を公開しました。

### ・2017年11月

#### 第19回図書館総合展ポスターセッションに参加

図書館総合展のポスターセッションにて「JPCOARからオープンアクセス方針の策定に役立つツールをご案内します」と題し、ポスター発表を行いました。

第19回図書館総合展発表ポスター：

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000035/>

### ・2018年2月 「OA方針策定機関実態調査報告書」 公開

報告書：<http://id.nii.ac.jp/1458/00000042/>

### ・2018年3月 「OA方針策定ガイド 改訂版」 公開

「OA方針策定ガイド 改訂版」：

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000043/>

## ◆ 2. 研究者情報連携タスクフォース

国際的な研究者識別子ORCID（オーキッド）と機関リポジトリの連携の可能性について検討を行いました。

また、ORCIDに係る国内外の活動を調査し、国内のコンソーシアム設立の検討を行ったほか、外部メタデータを活用した機関リポジトリコンテンツの充実に向けて取り組みました。

### ・2017年12月

#### UniBio Press主催シンポジウム「ORCID学協会コンソーシアム設立に向けて」参加報告書を公開

9月8日に開催された上記シンポジウムにタスクフォースのメンバーが参加し、参加報告書を公開しました。

参加報告書（『カレントアウェアネス-E』No.338 2017/12/7, E1977）：

<http://current.ndl.go.jp/e1977>

## ◆ 4. メタデータ普及タスクフォース

日本の機関リポジトリのメタデータの国際的な相互運用性を確保し、日本の学術的成果の円滑な流通をはかるため、新しいメタデータスキーマ「JPCOARスキーマ」を策定し、その広報・周知活動を行いました。

### ・2017年9月

#### 第1回SPARC Japanセミナー2017「図書館員と研究者の新たな関係：研究データの管理と流通から考える」に参加

9月13日に開催された上記セミナーにタスクフォースのメンバーが参加し、JPCOARスキーマ策定の経緯や、その役割について講演しました。

第1回SPARC Japanセミナー2017：

<http://www.nii.ac.jp/sparc/event/2017/20170913.html>

### ・2017年10月 「JPCOARスキーマ説明会」 開催

説明会資料：<http://id.nii.ac.jp/1458/00000032/>

### ・2017年10月 「JPCOARスキーマ ver1.0」 策定

JPCOARスキーマ ver1.0：

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000024/>

## 参加報告 ASIA DATA WEEK 2017

2017年11月、韓国済州で開催されたASIA DATA WEEK 2017に参加してきました。ASIA DATA WEEKは韓国で研究開発のインフラ構築やオープンアクセス支援を行っているKISTI (Korea Institute of Science and Technology Information)が主催するイベントです。IoTやビッグデータと並んで研究データ管理をテーマとしたフォーラムも設けられていました。

私はMetadata Forum for Research DataというセッションでJPCOARスキーマを中心に日本の機関リポジトリの状況やJPCOARの概要を報告しました。韓国では機関リポジトリの普及があまり進んでいないこと、研究データ管理のメタデータを検討していることから、日本で機関リポジトリが普及した理由やJPCOARスキーマのコンセプトである国際的な相互運用性の部分へ関心を持っていただけたようです。



Metadata Forum for Research Data会場

韓国でもデータリポジトリと研究データ公開のためのインフラ開発や先述したメタデータの検討が行われており、日本の状況と重なる部分も多く、それぞれのアプローチの違いを含めて有意義な情報交換ができました。JPCOARのWebサイトで別途報告書も公開していますので、是非そちらもご覧ください。

- ASIA DATA WEEK 2017イベントページ：<http://www.asiadataweek.org>
- プレゼンテーション資料：<http://id.nii.ac.jp/1458/00000045/>
- 参加報告：<http://id.nii.ac.jp/1458/00000046/>

大谷周平（広報普及作業部会・琉球大学）

## 参加報告 COAR Asia OA Meeting 2017 Moving to higher ground – from open access to open science in Asia

2017年12月4日から6日にかけて、ネパールの首都カトマンズにおいて開催された、オープンアクセスリポジトリ連合（COAR）主催 “Asia OA Meeting 2017 Moving to higher ground - from open access to open science in Asia”へ参加しました。

会議では、韓国・シンガポール・バングラデシュ・日本の4か国より、各国の活動内容や事例について報告がなされました。シンガポールの南洋理工大学の事例では、論文・研究データそれぞれの保存・公開に関する方針と、それらに対応して実装されたデータリポジトリ、そしてその運用体制について紹介されました。論文公開については、方針はmandateなものだが、捕捉率は5割程度に留まっているとのことで、改めてコンテンツ収集と意識啓発の難しさを認識しました。一方でデータリポジトリの運用においては、データの可視性・再利用性を高めるため、研究者と相互にコミュニケーションを行っていることが報告され、レベルの高い支援体制の一端を窺い知ることができました。

韓国の報告からは、立ち上げを目指しているナショナルリポジトリについての話、特に海外のナショナルリポジトリとの連携によって、国内のユーザーが世界中の

OAコンテンツにアクセスできることを目標としていると報告された点が印象深いです。リポジトリを始点として、いわゆるディスカバリーサービスにも似た役割を目指すという発想はとても新鮮に感じられました。

会議の後半には、開催地のネパールに焦点を当てたプログラムが用意され、ネパールにおけるこれまでの活動の振り返りや、ネットワークインフラの紹介、国単位での研究分析の報告がなされました。またこれらを踏まえて、ネパールのナショナルリポジトリの発展をテーマとしたワークショップも開催され、活発な議論が交わされていました。

自身がこれまでアジア諸国の事例にあまり触れてこなかったこともあり、今回の会議で、各国それぞれの多様性を持ったOA・OS推進を知ることができ、大いに刺激を受けました。各報告の資料はCOARウェブサイトにて公開されておりますので、ぜひそちらもご覧ください。



- COARウェブサイト：<https://www.coar-repositories.org/community/asia-oa/asia-oa-meeting-2017/>

- 中谷昇. “COAR Asia Meeting 2017<報告>”. カレントアウェアネス-E. 2018, no. 340, E1988. <http://current.ndl.go.jp/e1988>

中谷昇（広報普及作業部会・鳥取大学）

### 編集後記

今年度の締めくくりとなるCoCOAR第3号をお届けします。月刊DRFからノウハウを引き継ぎつつも手探りの執筆・編集作業でしたが、いかがでしたでしょうか。「こんな企画連載が読みたい」「あの人にインタビューしてほしい」というご要望もお待ちしております。また次年度初めには実際の編集作業に携わる作業部会メンバーの募集もありますので、どしどしご応募ください！

Webサイト：<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/jpcoar/>



JPCOAR Newsletter: CoCOAR 第3号

2018年3月28日 発行

オープンアクセスリポジトリ推進協会

